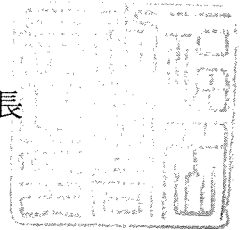


福岡労発基 0913 第1号の1
令和5年9月13日

日鉄エンジニアリング
安全衛生協議会 会長 殿

福岡労働局長



死亡災害多発に伴う労働災害防止の取組強化について（要請）

貴団体におかれましては、平素から、労働安全衛生行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、福岡県内における労働災害は、長期的には休業4日以上之死傷災害が増加傾向を示している中においても、死亡者数は着実に減少傾向を示し、令和4年は20人と過去最少を記録したところです。

しかしながら、令和5年に入り死亡災害が継続して多発し、9月4日時点で20人もの尊い命が失われています。この数字は、前年同期比で7人増と極めて憂慮すべき状況と捉えているところです。

業種別にみると、製造業と建設業でそれぞれ6名、陸上貨物運送事業で4名、第三次産業においても4名の死亡災害が発生している状況です（別紙1、2参照）。

本年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが第5類に分類変更され、人や物等の往来とともに生産活動や物流が旺盛となり、経済活動が活性化している中であっても、死亡災害の撲滅は、労使が協働して最優先で取り組むことが求められます。

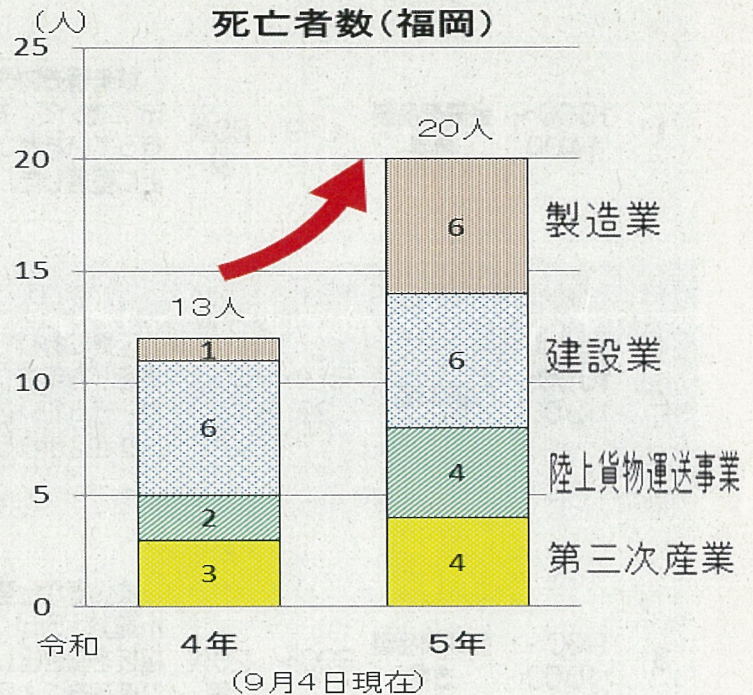
つきましては、貴団体におかれましても福岡県内の死亡災害が多発している現状をご理解の上、本年12月末までの間、死亡災害の撲滅に向けた取組の強化を図っていただくとともに、会報や広報誌等に別添リーフレットを掲載していただき、傘下組織、会員事業場等へ死亡災害撲滅に向けたより一層の働きかけを行っていただくよう要請いたします。

労働災害による死亡者が増加しています！

福岡県内の労働災害による死亡者は、令和4年は20人と過去最少を記録しました。しかし、令和5年に入り死亡災害が多発しており、9月4日現在で20人もの尊い命が失われています。これは、**前年同期比で7人増**という極めて憂慮すべき状況です。

また、死亡者数20人のうち6人(30%)を製造業が占めています。

このように、福岡県内の死亡災害が多発している現状をご理解いただき、本年12月末までの間、死亡災害の撲滅に向けた取組への強化を図ってください。



安全点検チェックシート

チェック項目	
<input type="checkbox"/>	安全衛生管理計画を作成し、計画的に実施していますか
<input type="checkbox"/>	機械による「はさまれ・巻き込まれ」防止対策に取り組んでいますか
<input type="checkbox"/>	作業場所や作業方法の、危険なポイントや禁止事項を把握し周知していますか
<input type="checkbox"/>	使用する機械や取扱う材料等の危険性や有害性を把握し周知していますか
<input type="checkbox"/>	機械の修理・掃除・検査・給油・調整の際に機械を停止させていますか
<input type="checkbox"/>	機械の定期自主検査や作業開始前点検を行っていますか。
<input type="checkbox"/>	就業制限業務等には有資格者を従事させていますか
<input type="checkbox"/>	安全通路を床面等に表示していますか。床面には躓きがなく滑りにくい材質ですか
<input type="checkbox"/>	リスクアセスメントに取り組んでいますか
<input type="checkbox"/>	4S活動を励行していますか

死亡災害発生事例（令和5年 製造業）

番号	発生時間帯	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物(中分類)
1	13:00~14:00	金属製品製造業	1~9	30代女	鉄骨構造物の上部デッキ(高さ約42m)において、被災者が塗装作業を行っていたところ、その開口部から地上に墜落した。	墜落,転落	仮設物,建設物,建築物等
2	18:00~19:00	鉄鋼業	50~99	30代男	工場においてロールの清掃作業を被災者が右手にウエスを持ち回転させながら行っていたところ、腕等をロールに巻き込まれた。	はさまれ,巻き込まれ	一般動力機械
3	9:00~10:00	金属製品製造業	300~	20代男	被災者が金型を棚(3段、高さ約2m,幅約1.5m)へ収納するため、中段の棚板を引き出したところ、その勢い及び偏荷重により棚が倒れその下敷となった。	崩壊,倒壊	用具
4	9:00~10:00	金属製品製造業	10~29	60代男	トラック荷台側面端部で荷(鋼管(長さ約5m)の束(約50本を結束)の玉掛けを外した後、移動式クレーン運転士に合図し玉掛け用具の巻上げをさせていたところ、荷が被災者の方へ転がり荷とともに地面に墜落し下敷となった。	崩壊,倒壊	荷
5	17:00~18:00	衣服その他の繊維製品製造業	50~99	30代男	被災者は工場での作業を終え、夕方、自転車で帰宅していた。路上で倒れている被災者が、近くの農業従事者に発見された。	高温・低温の物との接触	環境等
6	9:00~10:00	その他の製造業	1~9	50代男	車両系荷役運搬機械の前輪タイヤを後輪に付け替え、前輪部分に新品のタイヤを装着する作業において、前輪をホイールごと取り外そうとしていたところ、タイヤが突然飛び出し、タイヤの正面にいた被災者が吹き飛ばされた。	飛来,落下	動力運搬機

令和5年 死亡災害発生事例

福岡労働局
令和5年9月4日現在

番号	発生時間帯	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物(中分類)	備考
1	13:00～14:00	建築工事業	1～9	60代男	被災者が解体中のビル4階床面端部で荷を抱え歩いていたところ、瓦礫につまづき地上に墜落した。	墜落, 転落	仮設物, 建築物, 構築物等	
2	8:00～9:00	清掃・と畜業	1～9	50代男	解体用つかみ機を前進移動させていたところ、被災者が同機の進行路内に立ち入ったため履帯に轢かれた。	はさまれ, 巻き込まれ	建設機械等	
3	17:00～18:00	道路貨物運送業	30～49	50代男	被災者が公道(片側2車線)の上り線の左車線に貨物自動車を停車させ道路上に降りていたところ、同車線の後方から走行してきた軽自動車路面凍結等のため制動(停止)できず被災者に接触した。	交通事故(道路)	乗物	
4	14:00～15:00	道路貨物運送業	1～9	70代男	荷主の作業場で、荷台上の3段に積まれた荷の積み方(安定性)が悪かったため、地面上でその状態を確認していたところ、上2段が被災者に向かって崩れ落ちその下敷きとなった。	崩壊, 倒壊	荷	
5	13:00～14:00	金属製品製造業	1～9	女30代	鉄骨構造物の上部デッキ(高さ約42m)において、被災者が塗装作業を行っていたところ、その開口部から地上に墜落した。	墜落, 転落	仮設物, 建築物等	
6	10:00～11:00	建築工事業	10～29	男30代	トレーラー荷台上へ移動式クレーンを使用して荷(シートパイル1束)を積み込む作業を行っていた。 荷台上の被災者が荷の玉掛けを外しフックを巻き上げたところ、フックに掛かっていたワイヤーロープが荷に引っかかり被災者側へ倒れ、荷とともに地面へ墜落した。	墜落, 転落	動力クレーン等	
7	18:00～19:00	鉄鋼業	50～99	男30代	工場においてロールの清掃作業を被災者が右手にウエスを持ち回転させながら行っていたところ、腕等をロールに巻き込まれた。	はさまれ, 巻き込まれ	一般動力機械	
8	7:00～8:00	道路貨物運送業	30～49	男60代	荷主事業場にてトラック荷台からフォークリフト(他社労働者が運転)を使用して荷を卸し荷置場まで運搬する作業を行っていたところ、同機がバランスを崩し荷がフォークから崩れ落ち、被災者に当たった。	激突され	荷	

令和5年 死亡災害発生事例

福岡労働局
令和5年9月4日現在

番号	発生時間帯	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物(中分類)	備考
9	16:00～ 17:00	土木工事業	30～49	男 70代	被災者は工場にてコンベア上の原料に紛れている異物を取り除く作業を行っていた。 作業を終了し事務所に向かって歩いていたところ、他社の労働者が運転していた車両系建設機械に轢かれた。	はさまれ、巻き込まれ	建設機械等	
10	14:00～ 15:00	清掃・と畜業	300～	女 80代	ビルのエレベーターホール床のカーペット洗浄準備作業において、立てた状態のポリッシャー(カーペット等の洗浄機械)の差込みを共同作業者に入れてもらったところ、スイッチが「入」の状態であったため、同機が不意に激しく回転し、電気線が被災者の体に巻き付いた。	はさまれ、巻き込まれ	一般動力機械	
11	8:00～9:00	土木工事業	1～9	男 40代	被災者は杭打機のオーガ(スクリュロッド)を引き抜いた後、運転停止しオーガに近づいたところ、オーガに付着していた岩状の泥(直径約60cm)が約2mの高さから落下し、被災者に当たった。	飛来、落下	建設機械等	
12	17:00～ 18:00	飲食店	10～29	女 70代	被災者は厨房横の洗浄室にてグリストラップの洗浄作業に従事していたが、水面下に顔面が落ち込んだ状態で倒れていたところを、他の労働者に発見された。	分類不能	起因物なし	
13	11:00～ 12:00	建築工事業	1～9	男 50代	マンション新築工事現場にて深さ約4mの掘削床を敷均していたところ地山が崩壊し生埋めとなった。	崩壊、倒壊	環境等	
14	9:00～10:00	金属製品製造業	300～	男 20代	被災者が金型を棚(3段、高さ約2m、幅約1.5m)へ収納するため、中段の棚板を引き出したところ、その勢い及び偏荷重により棚が倒れその下敷となった。	崩壊、倒壊	用具	
15	9:00～10:00	金属製品製造業	10～29	男 60代	トラック荷台側面端部で荷(鋼管(長さ約5m)の束(約50本を結束))の玉掛けを外した後、移動式クレーン運転士に合図し玉掛け用具の巻上げをさせていたところ、荷が被災者の方へ転がり荷とともに地面に墜落下敷となった。	崩壊、倒壊	荷	
16	17:00～ 18:00	衣服その他の繊維製品製造業	50～99	男 30代	被災者は工場での作業を終え、夕方、自転車で帰宅していた。 路上で倒れている被災者が、近くの農業従事者に発見された。	高温・低温の物との接触	環境等	

令和5年 死亡災害発生事例

福岡労働局
令和5年9月4日現在

番号	発生時間帯	業種	労働者数	年齢性別	災害発生状況	事故の型	起因物 (中分類)	備考
17	21:00～ 22:00	土木工事業	1～9	男 70代	工事現場から出た廃材の収集・搬出・分別等の作業を終えた後、被災者が徒歩で会社に戻っていたところ乗用車に衝突された。	交通事故（道路）	乗物	
18	9:00～10:00	その他の製造業	1～9	男 50代	車両系荷役運搬機械の前輪タイヤを後輪に付け替え、前輪部分に新品のタイヤを装着する作業において、前輪をホイールごと取り外そうとしていたところ、タイヤが突然飛び出し、タイヤの正面にいた被災者が吹き飛ばされた。	飛来、落下	動力運搬機	
19	15:00～ 16:00	その他の事業	30～49	男 60代	被災者は除草作業のため公道上で交通規制を行っていた。除草作業が終わり作業員が交通規制用のカラーコーンを片付けている間被災者が交通誘導を行っていたところ、トラックに衝突された。	交通事故（道路）	動力運搬機	
20	9:00～10:00	道路貨物運送業	30～49	男 60代	被災者がダンプカーのキャブ上でドラグショベル運転手（他社）を誘導しながらダンプカーに草を積み込む作業を行っていたが、同運転手が座席に座る際着用していた空調服が操作レバーに引っ掛かりアームが旋回した。その際、バケットがキャブ上の被災者に当たり地上に墜落した。	激突され	建設機械等	

令和5年 死亡災害発生状況

福岡労働局

令和5年9月4日現在

業 種	年 別	令和5年	令和4年	増減数
製 造 業		6 (0)	1 (0)	5 (0)
食 料 品 製 造 業				
織 維 製 品 製 造 業		1		1 (0)
木 材 ・ 木 製 品 ・ 家 具 ・ 装 備 品 製 造 業				
パ ル プ ・ 紙 加 工 品 等 製 造 業				
印 刷 ・ 製 本 業				
化 学 工 業				
窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業				
鉄 鋼 業		1		1 (0)
非 鉄 金 属 製 造 業				
金 属 製 品 製 造 業		3		3 (0)
一 般 ・ 電 気 ・ 輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業			1	-1 (0)
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業				
そ の 他 の 製 造 業		1		1 (0)
鉱 業				
建 設 業		6 (1)	6 (1)	0 (0)
土 木 工 事 業		3 (1)	1	2 (1)
建 築 工 事 業		3	5 (1)	-2 (-1)
木 造 家 屋 等 建 設 業			1	-1 (0)
そ の 他 の 建 設 業				
運 輸 交 通 業		4 (1)	2 (2)	2 (-1)
道 路 旅 客 運 送 業				
ハ イ ヤ ー ・ タ ク シ ー 業				
バ ス 業				
道 路 貨 物 運 送 業		4 (1)	2 (2)	2 (-1)
貨 物 取 扱 業				
陸 上 貨 物 取 扱 業				
港 湾 運 送 業				
農 業 ・ 水 産 業 ・ 畜 産 業				
林 業			1	-1 (0)
第 三 次 産 業		4 (1)	3 (2)	1 (-1)
商 業			3 (2)	-3 (-2)
卸 売 業				
小 売 業			3 (2)	-3 (-2)
上 記 以 外 の 商 業				
保 健 衛 生 業				
医 療 保 健 業				
社 会 福 祉 施 設				
接 客 娯 楽 業		1		1 (0)
飲 食 店		1		1 (0)
清 掃 ・ と 畜 業		2 (0)		2 (0)
ビ ル メ ン テ ナ ン ス 業		1		1 (0)
上 記 以 外 の 清 掃 ・ と 畜 業		1		1 (0)
そ の 他 の 事 業		1 (1)		1 (1)
警 備 業		1 (1)		1 (1)
上 記 以 外 の そ の 他 の 事 業				
上 記 以 外 の 第 三 次 産 業				
全 産 業 計		20 (3)	13 (5)	7 (-2)

(注) 1 労働基準監督署からの災害報告(災害速報)の集計による(労働者死傷病報告の集計値とは異なる。)

2 破線右欄()は、内数で交通事故を表す。

3 中分類は非表示のものがあり、大分類の内数であること。